

テックファーム株式会社 2011年7月期第2四半期決算説明資料

2011年3月18日

証券コード:3625

はじめに

スマートフォン/タブレット関連ビジネスへの注力状況

スマートフォン/タブレット関連ビジネスへの取り組み

当社は、スマートフォン/タブレット端末の持つ潜在的な市場規模、潜在的な需要及び機能発展の可能性は極めて高いと考えており、スマートフォン/タブレット関連ビジネスを最優先・最重要分野と捉え、以下の目的を持って積極的に経営資源を投入し、強かに推進してまいります。

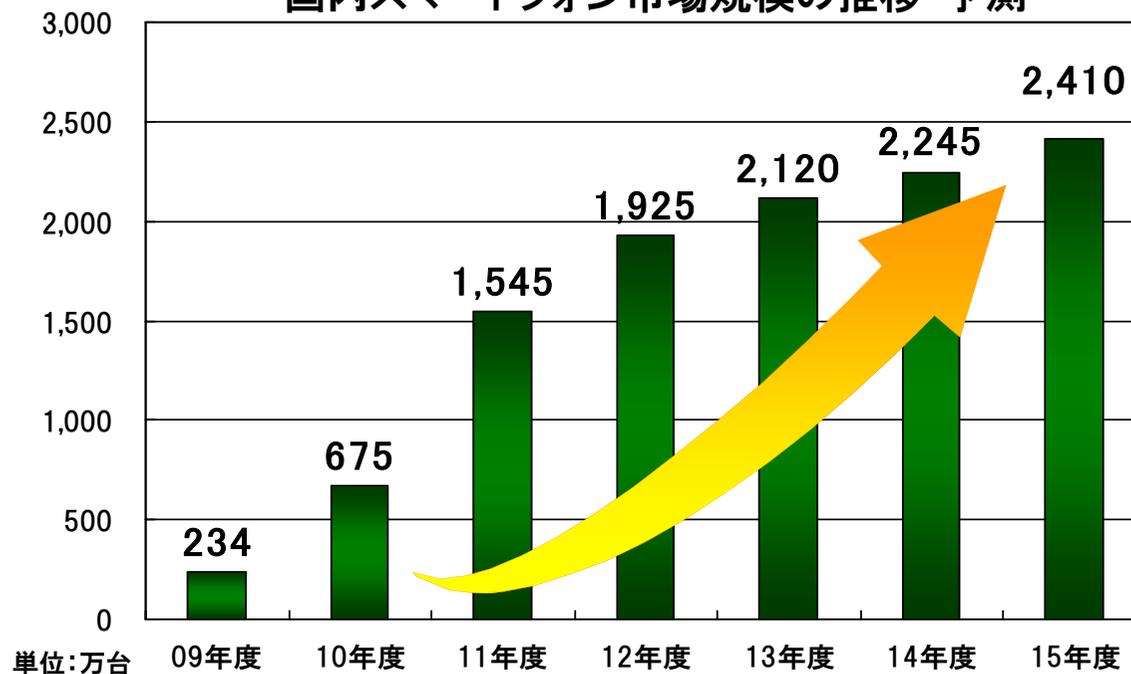
- 新規/既存顧客の受託開発案件の拡大
- 自社サービスの提供を積極的に推進
- 新たなビジネスチャンス、アイデア、マーケットの発見及び事業化
- スマートフォン/タブレット関連アプリの開発数トップレベルの実績
(100件弱)をもとに、業界における先頭集団を走り続ける

スマートフォン市場の成長

● 携帯電話市場に占めるスマートフォンのシェアが急拡大

→ スマートフォン関連の受託案件が好調

国内スマートフォン市場規模の推移・予測



2012年度にはスマートフォン出荷台数比率が過半数を突破すると予測

契約数についても、2015年度末には、スマートフォンがフィーチャーフォンを逆転と予測

※ 出所:(株) MM総研 [東京・港] (2010/12)

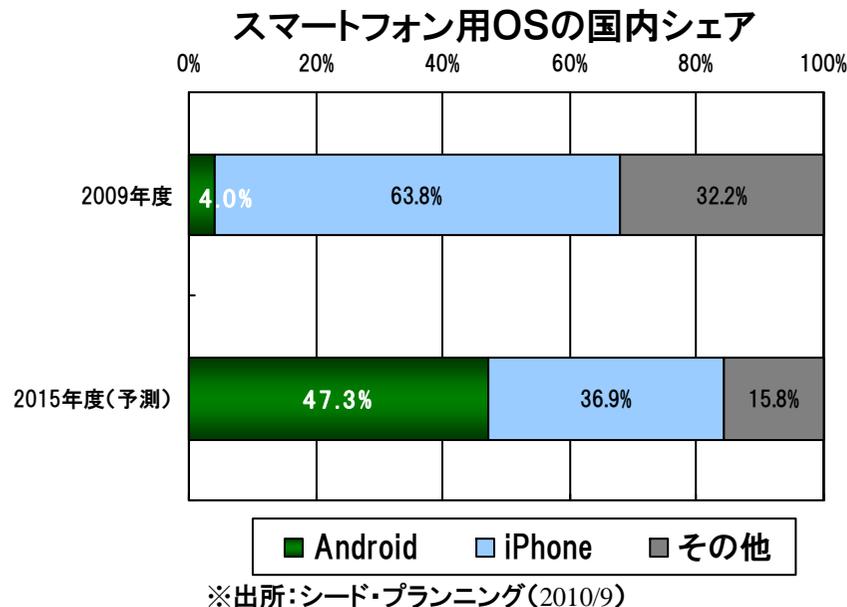
※メーカー出荷台数ベース、2010年～2015年は予測値

スマートフォン市場におけるAndroid OSの急拡大

● Android OSがシェア拡大

→ Android端末向けの受託案件急増

→ Android端末向け自社サービスの展開スタート



Android OSのシェア拡大の背景

- ・無償で誰でも利用できるオープンソース
- ↓
- ・端末開発コストの大幅な削減により、迅速な市場への投入が可能
- ・開発、利用の自由度が高い

国内における拡大予想の理由

おサイフケータイやワンセグといった国内独自サービスに対応したAndroid端末の販売や、キャリアやメーカーによるスマートフォンの取り組みが本格化していることが考えられる

受託案件の事例

● iPhone/iPad関連



■ NTT番号情報株式会社様 「iタウンページ」のiPhone版アプリ開発

日本最大級であるiタウンページの店舗及び会社データに基づき、エリアとジャンルを設定することで日本全国の店舗及び会社が検索できるアプリで、GPS機能を利用した現在地周辺検索、駅・スポットを中心点とした検索機能やルート案内も可能



■ 楽天写真館株式会社様 「楽天写真館」のiPhone版アプリ開発

トランスコスモス(株)様と共同で開発。Web上に写真をアップして、簡単にフォトブックやウェブアルバムの注文ができるサービス。iPhone版では、画面上で、豊富なデコレーションを自由に選択でき、簡単にプリントシール機で撮ったような写真の作成が可能



■ 国内大手自動車製造業様 営業支援ツール用iPadアプリ開発

受託案件の事例

● Android関連



- **大手飲食チェーン様 FeliCa対応Androidアプリ開発**
FeliCa対応のAndroid端末向けのクーポンアプリ
- **大手石油卸会社様 タッチパネル店頭Androidアプリの試作ソフト提供**
- **国内大手航空会社様 予解約Androidアプリ開発**
- **大手人材紹介会社様 Androidアプリ開発**
- **大手音楽配信会社様 音楽配信Androidアプリ開発**
- **大手比較サイト様 Androidアプリ開発**
- **鉄道路線検索サイト様 Androidアプリ開発**

研究開発の事例

● iPhone/iPad/Android関連



■ スマートフォンを活用した障害者支援ICT技術の産学共同研究開発

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室、同月が瀬リハビリテーションセンター、同理工学部との産学共同研究開発

平成 22 年度「高齢者・チャレンジド向け通信・放送サービス充実研究開発助成金」対象の研究開発。
主にスマートフォンを用いて、運動障害者のためのコミュニケーション・デバイスを開発、実証実験による効果測定。

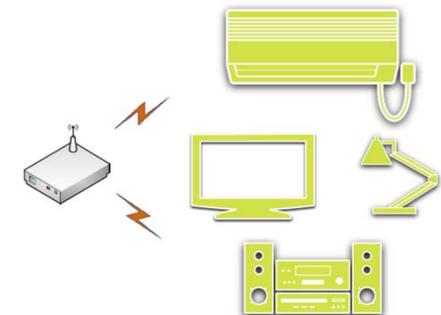


【現状】

- ・高価
- ・発注から納品までが長い (3ヶ月～年単位)
- ・動作(テレビをつける、電気をつける)ごとに機器が分断
- ・技術的に古く、大型

【研究目標】

- ・スマートフォンに置き換えて、様々な動作を同一の機器で対応し、低価格・短納期を狙う
- ・様々なレベルの障害者に同一機器で対応可能(症状が重くなっても機器の買い替え不要)
- ・機器の小型化
- ・簡易化



※現在は、実証実験の段階。テックファームが作成したアプリを実際の患者に使用していただき、改善を重ねている。

自社サービス

● iPhone/iPad関連



■ iPhone/iPadを活用した受付システム『受付はこちら』

IP電話を使った受付・内線電話網を低コストで構築が可能！



お客様

無人受付オフィス向けにタブレットでの案内、内線を実現






IP電話による通話方式

主な機能：

- ・ iPad内との電話データ連携
- ・ 代表電話設定機能 etc

iPadだから全てタッチで直感的に操作

来客者の操作フロー



コール



社員

iPhoneだから席にいらなくても内線が取れる

自社サービス

● Android関連



■ 簡単にAndroid端末をビジネスに活用！！（法人向けサービス）

Android端末の専用端末化アプリ『キセBiz』 サービス開始

利用シーン

- 飲食店・企業などの受付端末、注文端末
- 保険、銀行、自動車、不動産等の営業マン用専用端末
- 社員支給携帯等の一元管理・制限 等

■ 概要

Android OS を搭載したスマートフォンやタブレット（以下、Android 端末）の待受画面をWeb 上で制御し、Android 端末の機能を絞り込んでビジネス等の業務専用化することなどが可能

■ 特徴

- ・アプリ上で表示させるのはHTML であり、待受画面の設定操作はサイト上で可能
- ・プログラミングが出来ない人でも簡単にアプリの内容の変更が可能
- ・汎用性が高い

キセBiz概要

WEBから更新



お使いのPCから、各端末の待受画面を更新・管理！

改修費用・アプリ再インストール不要で待受画面の更新を実現。

支給携帯の業務特化

業務用の機能以外を制限！
種類の異なるAndroid端末を支給している場合でも利用可能。



受付/デジタルサイネージとして

動画や音声再生可能！
動画も音声も再生できるので受付などにも利用可能。当社受付に設置しています。



販促ツール/マニュアル/パンフレットとして

アプリVer.Upなしで情報更新！
待受画面に商品コンテンツを表示すれば、販促ツールとして活用可能。美容室やカーディーラー等で活躍します。



モバイル・スマートフォン分野のフロントランナーとして

●通信キャリア、端末メーカーとの強固な関係構築を目指します

当社は、おサイフケータイのアプリ開発や、会員数4,000万以上のアプリの開発運用、スマートフォンであるAndroidの国内初のプリインストールアプリの開発を行う等、特定のキャリアに拘ることなく、携帯に関する多くのナレッジ・ノウハウを蓄積しています。また、サーバやシステムとの連携も一括して請け負えるため、モバイル単独でなく、ビジネススキームの中のひとつとしての開発が実現可能

テックファームのモバイル開発範囲



2011年7月期第2四半期決算報告

2011年7月期第2四半期決算の概要

第2四半期累計期間で2期連続過去最高売上高を達成

単位:百万円

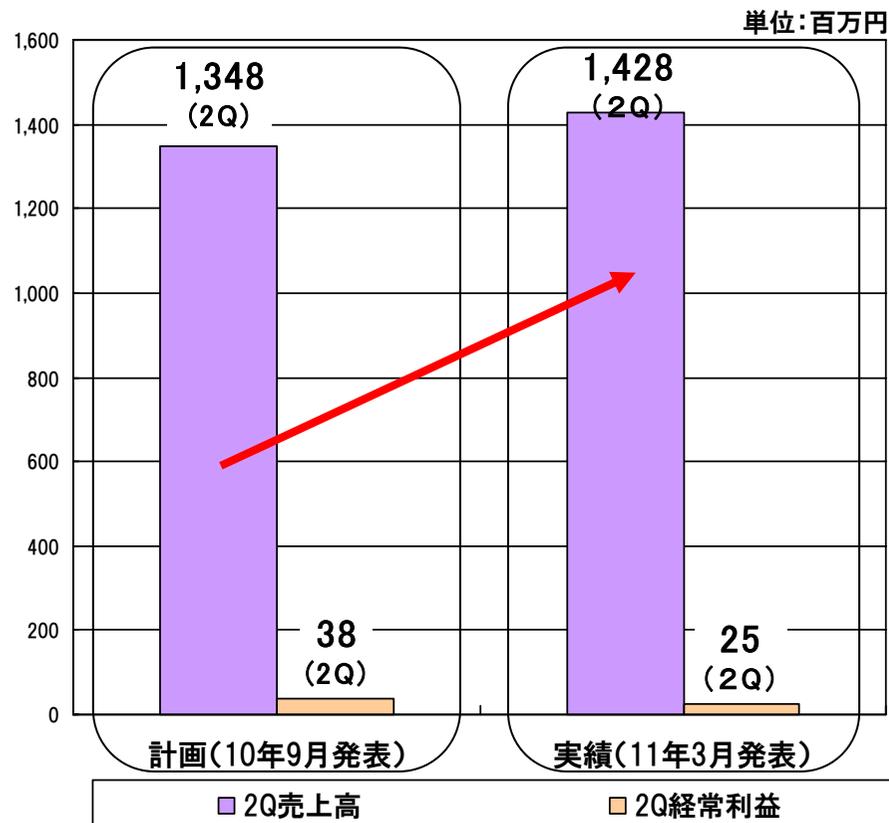
	第18期	第19期	第20期	第20期
	09年7月期2Q累計 (非連結)	10年7月期2Q累計 (非連結)	11年7月期2Q累計計画 (連結) (10年9月発表)	11年7月期2Q累計 (連結)
	金額	金額	金額	金額
売上高	896	1,043	1,348	1,428
売上総利益	315	284		422
営業損益	△13	△39	38	24
経常損益	△27	△37	38	25
四半期純損益	△19	△24	6	△33

(注)当社は、2010年7月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、対前年同期増減率は記載しておりません。

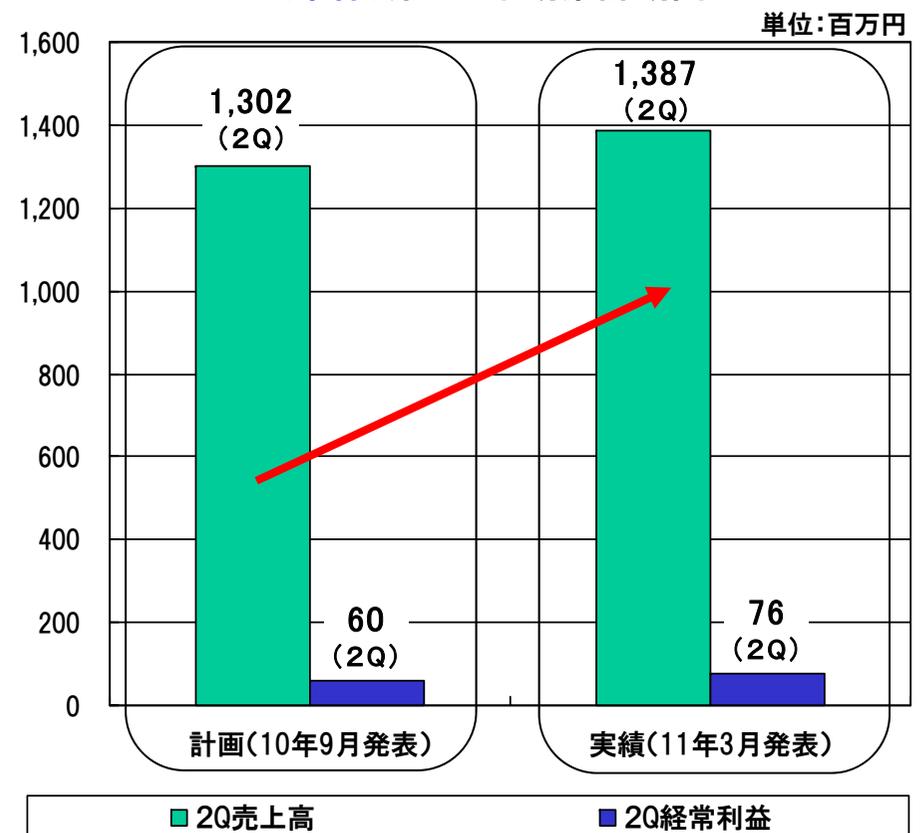
2011年7月期第2四半期決算の概要

● 連結の売上高、単体の売上高・経常利益は上方修正

(連結)第2四半期累計期間



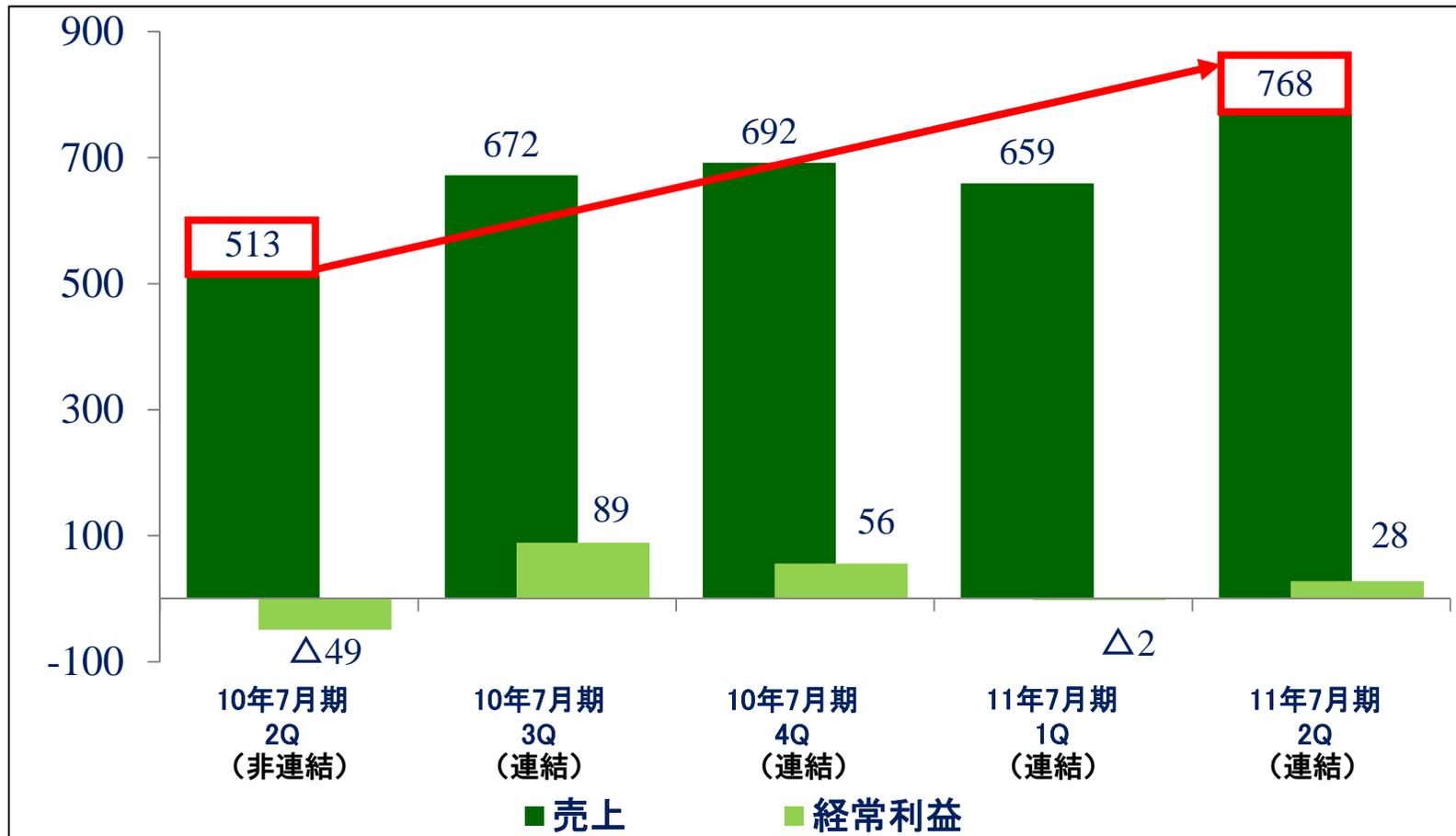
(単体)第2四半期累計期間



四半期売上高及び利益の推移

売上高は、前年同期比**49.8%アップ(約1.5倍)**

単位:百万円



販売費及び一般管理費

単位:百万円

	第18期	第19期	第20期	
	09年7月期2Q累計 (非連結)	10年7月期2Q累計 (非連結)	11年7月期2Q累計(連結)	
	金額	金額	金額	差異
人件費	171	181	219	37
採用費	27	4	11	6
研究開発費	21	1	7	6
その他	109	136	159	22
販管費合計 (販管费率)	329 (36.7%)	324 (31.1%)	398 (27.9%)	73

貸借対照表

(連結)

単位:百万円

	第19期末	第20期 第2四半期末
	10年7月31日	11年1月31日
流動資産	1,010	1,186
固定資産	367	274
繰延資産	—	2
資産合計	1,377	1,463
流動負債	515	535
固定負債	10	122
負債合計	526	657
純資産合計	851	805
負債・純資産合計	1,377	1,463

■ 旧日本保証金の返還に係る未収金等の増加、現金及び預金の増加

■ 旧日本保証金の返還、ソフトウェアの減価償却及び減損損失による無形固定資産の減少

■ 社債発行費の計上

■ 短期借入金の増加

■ 社債、資産除去債務の増加

キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

区 分	第19期2Q(非連結)累計期間 (09年8月1日～ 10年1月31日)	第20期2Q(連結)累計期間 (10年8月1日～ 11年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	136	144
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△16	44
現金及び現金同等物の期首残高	202	343
現金及び現金同等物の四半期末残高	185	387

- 営業活動によるキャッシュ・フロー: 減価償却費(49百万円)、減損損失(45百万円)の計上等による資金増加、税金等調整前四半期純損失(63百万円)の計上、売上債権増(64百万円)等による資金減少
- 投資活動によるキャッシュ・フロー: 差入保証金回収(25百万円)による資金増加、有形固定資産取得(37百万円)による資金減少
- 財務活動によるキャッシュ・フロー: 社債発行(97百万円)、短期借入金の純増額(64百万円)による資金増加

2011年7月期第2四半期 ハイライト

●業績予想の修正について

■売上高について

第2四半期累計(2010年8月1日～2011年1月31日)

営業体制の強化等により、iPhoneやAndroid等のスマートフォン関連のアプリケーション開発を中心に受託開発案件の受注が増加し、連結・単体ともに予想を上回る見込み

通期(2010年8月1日～2011年7月31日)

子会社エクシーダで見込んでいた売上高の減少を受け、連結では予想を若干下回る見込みであるが、単体での売上高は、予想を上回る見込み

■利益額未達の主な要因

- ・上記子会社の解散の影響により、連結の第2四半期、通期ともに営業利益、経常利益は予想を下回る見込みとなるが、単体での第2四半期、通期の営業利益、経常利益は、予想を上回る見込み
- ・第2四半期、通期の四半期純利益、当期純利益は、上記子会社保有の固定資産の減損損失等62百万円(連結)、子会社株式評価損等122百万円(個別)を特別損失として計上するため、連結・単体ともに予想を下回る見込み

(単体)第2四半期累計期間

2011年7月期第2四半期 ハイライト

● 子会社エクシーダ株式会社の解散及び清算について

【設立の経緯及び目的】

2010年2月に、自社製品「STARシリーズ」の開発・販売等の提供、顧客ニーズや市場環境の変化に対応した製品及び技術サービスの提供を目的とし、戦略的に新設分割により設立

自社製品及び小規模案件の開発について、当初想定した以上の販売競争の激化や価格低下等の外部環境の変化により、継続的に受注が低迷し、戦略的な展開ができなくなった

【解散及び清算の必要性】

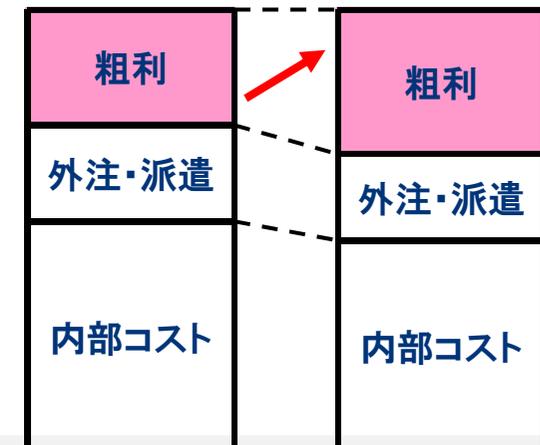
2011年7月期第1四半期時点で大幅な損失を計上し、単独での短期的な収益改善が困難と判断

2011年3月清算予定

早期解散による損失拡大の回避
内部コストの圧縮によりコスト構造に好影響

受託開発事業と親和性が高く、当社ノウハウで販売が見込める「STARシリーズ」を選別し、引き継ぎを実施

(旧)テックファームグループ (新)テックファーム
(平成23年7月期 第1四半期) (平成23年7月期)



2011年7月期第2四半期 ハイライト

- 子会社エクシーダ株式会社の解散及び清算について
→ 新生テックファームの利益率は向上する見込み

単位：百万円

	旧 テックファーム G 平成 23 年 7 月 期 (平成22年9月13日発表)	新テックファーム(単体) 平成 23 年 7 月 期 (予 想)	新テックファーム(連結) 平成 23 年 7 月 期 (予 想) (エクシーダ決算取込)
売 上 高	2,952	2,831	2,873
営 業 利 益	211	225	176
経 常 利 益	222	235	184

その他のトピックス

● 東忠グループ(中国系)との提携

～中国オフショア開発体制の確立、中国市場開拓を目指して～

【提携の内容・目的】

昨今、Android関連等の開発案件の増大を背景に、中国の生産能力を活かして、原価コントロールを行うとともに、巨大マーケットである中国市場をターゲットに売上拡大を図ります。具体的には、当社より東忠グループの杭州東忠科技有限公司に人員を駐在させるとともに、当社から開発案件の委託を行います。また、東忠グループから中国国内の開発案件を受ける体制も構築いたします。

【提携先】株式会社東忠(代表者:丁 偉儒)

東忠グループは、設立以来、年平均30%以上の成長率を維持し、中国国内で数々の受賞歴を持つ日本企業。中国に精通し、中国政府を含め中国国内の各方面に太いパイプを持ち、鉄道などのインフラシステムの開発等幅広い開発の実績を持つ。また、中国政府の認定を受けて日本語が話せるエンジニアを育成する専門技能訓練機関を運営。オフショア開発に重要な品質管理については、品質を検査し、保証する仕組みが用意されており、属人的に頼らない品質管理体制を持つ。

● 第1回無担保社債の発行

資金調達手段の多様化を実現、1億円の無担保社債の発行を実施

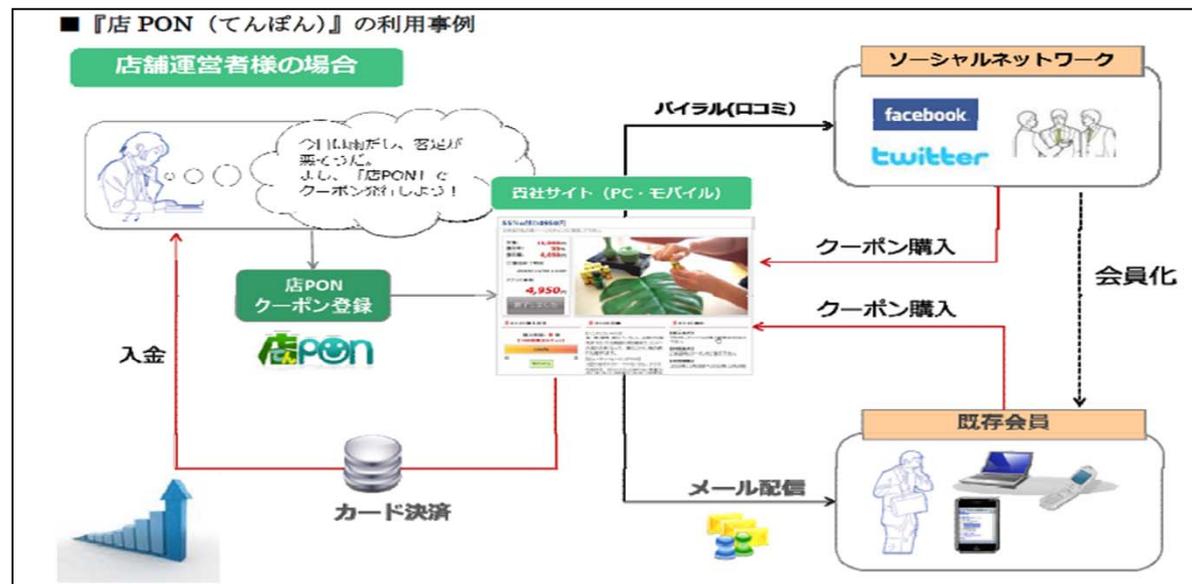
【社債の名称】	テックファーム株式会社第1回無担保社債 (株式会社りそな銀行・東京信用保証協会共同保証付、分割譲渡制限特約付)		
【社債の総額】	金1億円	【社債の利率】	年0.82%(保証料他は除く)
【償還期日】	平成28年1月25日(5年債)	【発行日】	平成23年1月25日
【総額引受人】	株式会社りそな銀行		
【資金使途】	スマートフォンをはじめとしたモバイル分野への積極的な事業活動の展開に充当予定		

その他のトピックス

● 流通業等の事業者向け共同購入型クーポンASPシステム 自社製品『店PON(てんぽん)』の販売開始



- **業界初の成果報酬ナシ。初期費用ゼロ。月額1万円から導入可能!**
- **ASP 型サービス** → 導入・運営コストを大幅に削減し、収益性が大幅に向上
- **クーポン情報が埋没しない** → 店舗がもつ既存のPC サイトやモバイルサイト上に導入
- **自社で運営し顧客を管理** → 効果的にお客様へのアプローチが可能となり、顧客のリピーター化を実現
- **小規模事業者や多店舗・複数ブランド展開をしている企業に最適**
- **既存EC サイトの付加機能として導入が可能** → 既存システム(会員認証と受注データ)との連携実現



今後の展望と2011年7月期通期業績計画

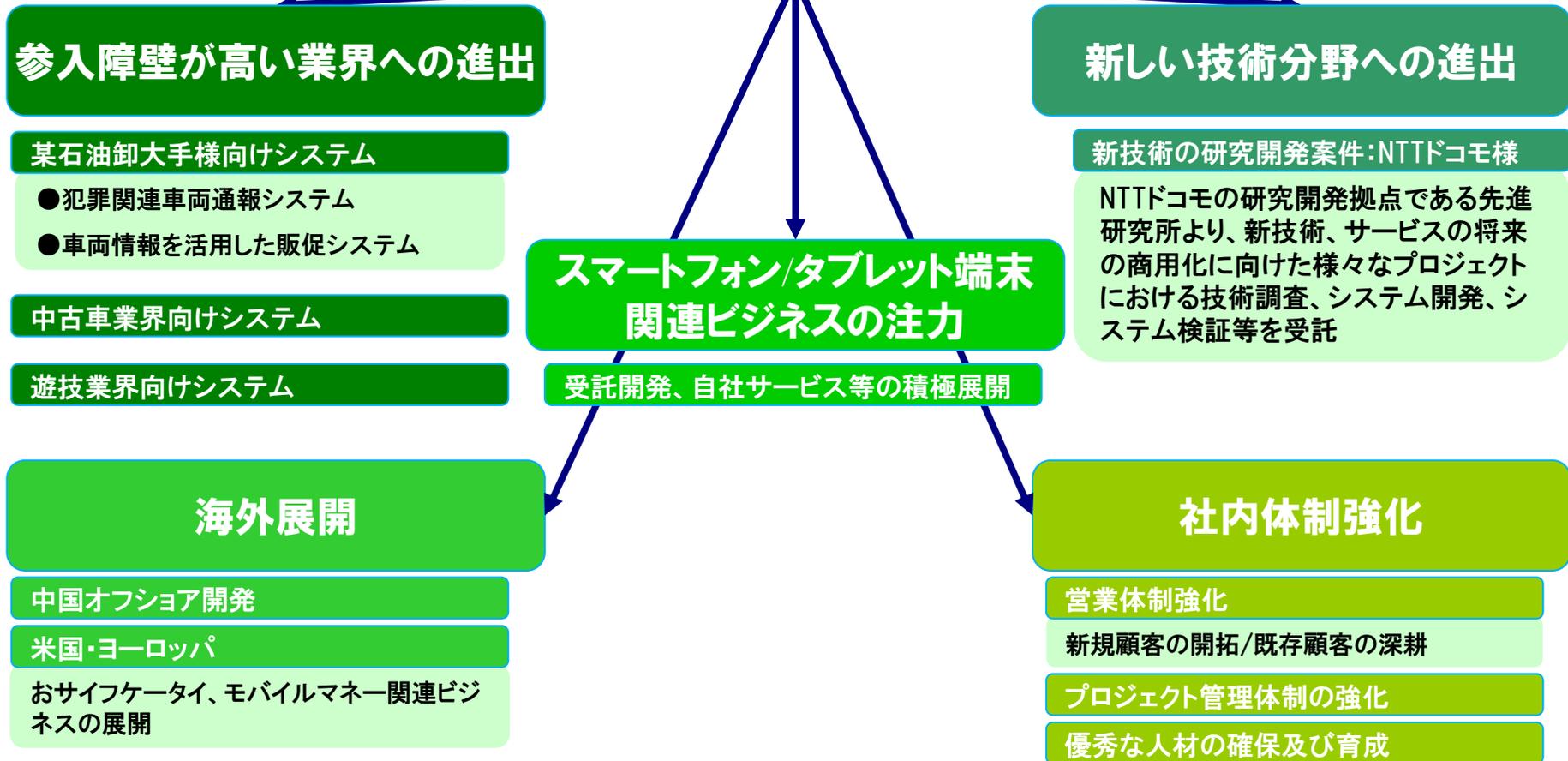
2011年7月期通期業績予想(連結・単体)

● 単体での売上高、営業利益、経常利益は上方修正

		第18期 09年7月期 実績(単体)	第19期 10年7月期 実績(連結)	第20期 11年7月期 計画(連結)	第20期 11年7月期 計画(単体)	第20期 2011年7月期予想 (連結)	第20期 2011年7月期予想 (単体)
売上高	(百万円)	1,813	2,407	2,952	2,770	2,873	2,831
売上総利益	(百万円)	626	784				
営業損益	(百万円)	△90	105	211	209	176	225
経常損益	(百万円)	△92	108	222	221	184	235
当期純損益	(百万円)	△63	37	112	112	74	68
1株当たり 当期純損益	(円)	△2,727.03	1,666.38	4,987.68	4,965.96	3,311.24	3,023.46
従業員数	(名)	200	191	204	180	187	187

回復から成長へ

収益構造の変革 強固な売上基盤及び顧客基盤の確立



ご参考資料

主な提供サービス

モバイルマーケティング支援

- <主な事例>
- ・FeliCa対応クーポンアプリ
- ・ANAマイレージクラブアプリ



モバイルアプリ開発

- <主な事例>
- ・Android対応の多機能アプリ開発
- ・大手運送会社-業務用集荷アプリ
- ・Gガイド番組表
- ・リモコンアプリ開発



モバイルサイト構築

- ユーザー視点とビジネス視点を併せ持った開発スタイルで、価値あるモバイルサイトを構築します。
- ※多数の開発実績がございます。

業務システム・Webサービス支援

- <主な事例>
- ・読売新聞社様「ヨミダス歴史館」システム構築
- ・進学情報ポータルサイト「マイナビ進学」の開発と運用
- ・ABC管理会計システム構築

イノベーション支援

- ・日本通信(株) 様 : MVNOによるサービス開始に伴う、コンサルティング、調査、サービス開発
- ・(株)読売新聞東京本社様 : アライアンス型の開発で、「ヨミウリ・オンライン」サイト内の「ニュースクリップ」機能を実現

技術調査・評価

- ・(株)NTTドコモ様 : 技術調査・評価支援、総合技術コンサルティングと技術支援サービス
- ・通信サービス提供会社 様 : 技術要素のパフォーマンス調査・評価

ITコスト削減支援

- <主な事例>
- ・サーバ仮想化集約
- ・サーバリプレースに伴うコスト削減

運用・保守・移行支援

- <主な事例>
- ・EC決済サービス移管に伴うデータ移行
- ・iモード「とくするメニュー」システム開発と運用

レスキュー

- ITや情報システムに関するトラブルに直面したお客様に対し、問題を特定し必要な処置を講じることで、解決を図ります。

本資料の取り扱いについて

本プレゼンテーション資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。投資判断にあたりましては、必ず投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

本資料は、テックファーム株式会社の事業及び業界動向について、テックファーム株式会社による、現時点における計画、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しております。これらの将来の展望に関する記載については、現在当社の経営陣が入手可能な経済及び市場環境等に関する一般情報を考慮した一連の過程、予想、概算、判断、意見に基づくものです。当社の将来の運営状況、経済の状況、市場環境の変動、サービスの価格、競争による影響、新商品・サービス・新事業の業績、及びその他の状況の変化により、実際の業績・成果は予想や概算とは大きく異なることがあります。当社の実際の業績が予想されている概算どおりになることを保証するものではないことをご承知おきください。

本資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を一切負いません。また、ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。記載された内容が予告なしで変更されることもありますので、ご了承ください。

当社は、本資料中の情報を、合理的な範囲で更新するようにしていますが、法令上の理由などにより、これをできない場合があります。また、将来予想に関する記述につきましては、本資料の日付後においても、これを更新して公表する義務を負うものではありませんのでご了承ください。

Tech+ Firm

すべての技術をお客様のビジネスのために

<http://www.techfirm.co.jp>